

学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



創立150周年 記念のつどい

秋の深まりを感じる季節となりました。登校する子どもたちも“寒い”と背筋が丸くなっている子もいます。季節がよりいっそう早く進みそうです。

さて、11月1日に行いました田平北小創立150周年記念のつどいには、雨の中、たくさんの方に参加していただきました。今年度、150周年を迎えるにあたり4つの取組をしていますが、その第3弾となります。記念“式典”ではなく記念の“つどい”という名称で実施したのは、“子どもたちを中心とした会にしたい”という思いがあってのことです。月に一度開かれる実行委員会の中でも、いつも「子どもたちの出番がある」「子どもたちのためになることをしよう」という意見が出されます。子どもを常に中心において考えられる姿勢は素晴らしいものだと感じています。その実行委員会の方々の思いが十分に生かされたつどいになったと思います。

① 荻田浮立披露

田平地区に古くから伝わる荻田浮立の実演がありました。これまで週に1度、放課後にご指導を受け、今回の披露となりました。少ない練習時間とは思えないほど素晴らしい実演でした。地域の方も参加していただきました。



② 北小昔話

太田様を中心に、北小の昔話をしていただきました。学校の歴史から、生活の様子まで、体験をもとに話していただいたため、子どもたちも興味津々でした。



③ 田平北 NEXT 50 FROM 2024 To 2074

未来に向けての子どもたちのメッセージ発表です。それぞれの学年で宣言をしました。“友達のよいところをたくさん見つけます”“苦手なことにもチャレンジします”など、心強い子どもたちの宣言発表でした。



④ 記念品授与

150周年を記念して、PTAより校章をあしらった小銭入れをいただきました。また、田平まちづくり協議会様より、ドローンで撮影した写真を用いたクリアファイルをいただきました。児童代表にそれぞれPTA会長様、まちづくり協議会代表様から手渡していただきました。

⑤ 校歌斉唱

参加者全員で校歌斉唱しました。これまでをふり振り返り、それぞれの思いを胸に校歌を歌いました。体育館いっぱいに響きわたる校歌。すばらしかったです。

今回の150周年記念のつどいには、雨の中、多くの地域の方、保護者の方に参加していただきました。心に残る、素晴らしいつどいとなりました。ご協力ありがとうございました。